

2020(令和2)年度

# 事業報告書

2020(令和2)年4月1日~2021(令和3)年3月31日



社会福祉法人神愛会

## 2020年度 事業報告

2020年度も各方面からの様々なご支援によって神愛会の事業を行うことができました。感謝をもってご報告申し上げます。

本年は新型コロナウイルス感染症の影響で、神経をすり減らしながら感染症対策と事業運営を両立せざるを得ない状況が続きました。このため、入居者の利用を制限する場面があったことをはじめ、ボランティアや入居者のご家族の面会を受け入れることが十分に行えないなど、当初思い描いていたような事業運営ができませんでした。

そんな中で、私自身、新型コロナウイルス感染症に感染してしまい、多くの方々にご迷惑をおかけしてしまいました。その後は様々な方々の支えもあって、これまで通りに働くことができていることに感謝しています。

そして、昨年と同様に特別養護老人ホーム愛の園にあっては人材の確保という大きな課題を抱え、また深和ホームにあっては入居者の伸び悩みなど、法人にとっては非常に厳しい状況が続いた1年でもありました。成果の一つとしては、「職員手帳」が完成し、神愛会職員としてのコンプライアンスの指針を具体的に示すことができました。

「コロナ禍」という特殊は社会情勢の中、多くの課題を抱えながらですが、地域社会の中で役割を担う施設としての在り方が検討されました。

特別養護老人ホーム愛の園ではケアに携わる者の人材確保がままならず、目標としていた閉鎖中ユニットの再開が実現できませんでした。そして、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、長期入居・ショートステイともに利用の制限をしながらの事業運営となりました。法人全体において、労働環境の改善、職員の育成、採用活動の充実に新年度もあらためて覚悟を持って取り組まなければなりません。

デイサービスは利用者数が新型コロナウイルス感染症の影響は若干ありましたが、利用者数は昨年度から微増となり、比較的安定した運営が行えています。今後の利用者数の増加を見込み、看護師を1名増員して運営を強化しています。

深和ホームについても新型コロナウイルス感染症の影響で体験入居の取り組みが制限されたことなどが影響し、新たな入居者が伸び悩みました。結果的に経営状態の改善には至らず、運営の抜本的な改革が求められています。

居宅介護支援事業所については、3名の介護支援専門員が個々で持てる利用者の定員いっばいを担当している状況です。介護支援専門員の増員を計画しましたがかないませんでした。比較的安定した運営はできていますが、今後増え続ける居宅介護支援のニーズに対応するためにはやはり新たに介護支援専門員を増員させることが大切だと考えています。

介護員研修事業は、第2回の開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修自体を愛の園館内で行うことができず、結果的に開催することができませんでした。

喫茶・傾聴・レクリエーション・ヨガ・マッサージ等のボランティア活動は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど受け入れることができませんでした。このような状況の中、園芸ボランティアだけは屋外での活動であるため、毎週土曜日にご奉仕いただき、今年もきれいな花を咲かせていただきました。その成果が評価され、「第30回 全国花のまちづくり



理事長 宮崎靖子

コンクール企業部門」において、社会福祉法人神愛会が入選となりました。

また、愛の園後援会、愛の園家族のからの支援についても、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動が制限されました。その中で、愛の園後援会からはサージカルマスクの寄贈を受けました。マスク不足が深刻化していた時期であったため、本当に感謝しています。

法人内研修では、新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、集合研修の開催を制限し、研修のほとんどをインターネットを介して動画視聴と言う形をとりました。やむを得ないとはいえ、今後研修の効果がどれほどあったのか検証する必要があります。

今年も新型コロナウイルス感染症の影響は続きますので、難しい事業運営を余儀なくされますが、「キリストの愛を以って互いに仕える」という神愛会の使命のもと、神愛会の施設で生活する人、利用する人、地域の皆様に必要とされ信頼される働きとなるよう運営を続けてまいります。新しい年度も皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



## 社会福祉法人神愛会 2020年度 事業報告

社会福祉法人神愛会は2020（令和2）年度、以下のような事業方針、事業計画を立て事業運営を行いました。これらの事業方針・事業計画の実施報告をさせていただきます。

### 《事業方針》

1. 常に神愛会の理念に立ち返り、利用者本位のサービスに努めます。
2. 利用者の豊かな生活を支援するため、常にサービスの質の向上に努めます。
3. 福祉専門職としての資質向上を目指し、常に自己の研鑽に努めます。
4. 地域に開かれた事業を進めるため、様々な人々と連携に努めます。

事業報告は以下の枠で囲った部分になります。

### 《事業計画》

#### 2020年度基本方針

社会福祉法人神愛会の理念である「キリストの愛を以て互いに仕える」に従いながら、キリストに愛を以って、助けを必要とするすべての人のために奉仕できるよう、運営する事業が安定して最善のサービスが提供できるようにします。また、社会福祉諸法の理念に基づき、利用者の尊厳をまもるとともに、法人の物的、人的資源を社会貢献のために有効に活用できるようにします。

#### 1. 理念の継承

##### ① 神愛会の基本理念・使命を継承する活動を進めます。

概ね新たに出勤する初日に行っている、新採用研修（2020年度は16名が参加）において、時間をかけて神愛会の理念や使命、事業方針を説明するとともに、創業の地である岩田の旧修女院を見学して、「キリストの愛を以て互いに仕える」ということの意味を理解する機会を創出した。また、2020年度後半からは2021年2月に完成させた「職員手帳」を使用しながらより深く学べるように工夫した。

神愛会で構築している閉鎖型SNS（ソーシャルネットワークシステム）メディアルケアステーションを活用して、おおむね月に1回程度理念の継承に関係した記事（宮崎理事長の講和を動画撮影したものなど）をすべての職員に対して配信した。

## 2. サービスの質の向上

- ① 特別養護老人ホーム（ショートステイを含む）では、認知症介護と看取り介護の充実を図り、より安心・安全な生活を実現する介護を実現します。そのための介護・看護職員の充実に傾注し、閉鎖中ユニットの早期再開を目指します。

また、法人の理念に基づき、ユニットケア・個別ケアに合致した「ケア指針」をボトムアップで作成していきます。

介護・看護職員の充実については、最近の介護・看護人材の採用難、そして離職者が続いたこともありサービスの質の向上という面では非常に厳しい状況であった。このため、閉鎖中のユニットの再開は達成できなかった。

「ケア指針」については、ユニットリーダー会議などの場を使って意見を出し合い、年度後半に完成した。この「ケア指針」については、新たに作成した「社会福祉法人神愛会 職員手帳」に掲載し、全ての職員に配布した。

- ② デイサービスセンターでは、利用者一人一人が営む日常生活全体を丁寧に見つめ、住み慣れた自宅での生活ができるだけ継続していくために必要な健康及び体力の増進、日常生活動作、そして生きる意欲の向上を図ります。また、利用者に対するすべてのケアにあっては丁寧に科学的な根拠を求めながら実践していきます。

デイサービスセンターの利用者数については2020年度、延べ6000人を超え、新型コロナウイルス感染症の影響は若干あったが、安定した運営が行えた。

科学的な根拠をもとにしながらケアを進めることについては、バイタルサインなどをまとめた担当介護支援専門員への報告書の作成を継続しており、概ね対応できているものと考えている。

また、年度半ばに看護師の新たな採用が実現し、運動プログラムの充実や嚙下体操などが行えるようになった。

- ③ 深和ホームでは、高齢化に伴い訪問介護・訪問看護との連携、施設の維持管理に対応し、入居者の安心、安全への対応に努めます。

新型コロナウイルス感染症の影響で体験入居の取り組みが制限されたことなどが影響し、新たな入居者が伸び悩んだ。結果的に経営状態の改善には至らず、運営の抜本的な改革が求められている。

また、2020年1月から2月にかけて、理事長が新型コロナウイルス感染症に感染したことで、入居者および職員が濃厚接触者となり、職員においては看護師とケアワーカーがすべて1週間程度出勤を見合わせなければならない事態となりました。この件については、これ以上に感染の広がりはありませんでしたが、多方面に多大な影響をおぼしてしまいました。感染症対策の徹底の重要性を再認識させられた。

- ④ 居宅介護支援事業では、引き続き上富田町を中心にした地域包括ケアシステムの実現に努めるとともに、この圏域で仕組み作りが進められている在宅医療・介護の連携システムがより円滑に機能するように最大限の協力をしていきます。

3名の介護支援専門員が個々で担当できる利用者の定員いっぱいまで対応している状況である。介護支援専門員の増員を計画しましたがかなわなかった。比較的安定した運営はできたが、今後増え続ける居宅介護支援のニーズに対応するためにはやはり新たに介護支援専門員を増員が求められる。

上富田町を中心にした地域包括ケアシステムの実現に向けて、上富田町地域ケア会議への積極的な参加、個別ケア会議への事例提出など協力ができた。

しかし、在宅医療・介護の連携システムの円滑な運営については新型コロナウイルス感染症の影響があり、関係する会議自体が思うようにできず、十分に進めることができなかった。

- ⑤ 地域における公益的な取り組みを検討し実施します。

新型コロナウイルス感染症の影響で、公益的な取り組みを実施することはできなかった。

- ⑥ 介護職員の養成事業（介護職員初任者研修）を実施します。

新型コロナウイルス感染症の影響で、愛の園館内で職員以外の者を入れて研修することができず、結果的に研修を開催することが出来なかった。

- ⑦ 2021年度に向けて、現在のキーワードである「丁寧さ」の妥当性を検証し、必要であれば新たなキーワードを挙げられるようにします。

「丁寧さ」に妥当性はあるが、ケア指針が確定したことと、「社会福祉法人神愛会 職員手帳」が職員全てに配布されたことで、よりコンプライアンスの徹底がキーワードとして挙げられた。また、離職者を防止しケアの生産性を上げる意味でも「心理的安全性」が重要であると考えに至った。

### 3. 職員の資質の向上

- ① 園内研修内容を充実させ、効果的な職員研修を実施します。

新型コロナウイルス感染症の感染症対策のため、愛の園地域交流ホールを使用した集合研修が行えない状況が続いた。このため、閉鎖型SNS（ソーシャルネットワークシステム）メディカルケアステーションを活用して、認知症介護や権利擁護、虐待防止、感染症対策などの研修動画を視聴して、それぞれの研修内容に対応したレポート用紙を作成し、全ての職員に提出を求めた。

新採用者研修においては、前述した理念の継承に加えて、愛の園で実際に起こった事故や不祥事などを題材にして、入居者や利用者の権利擁護を意識させることにしている。

- ② 法人職員としてのあり方を示した「職員手帳」を作成し、これを活用した職員研修を徹底していきます。

「社会福祉法人神愛会 職員手帳」は年度末にようやく完成し、新採用研修での利用が開始されている。また、ここに掲載されている内容を実際の現場で使えるようにかみ砕く必要があることから、定期的に解説を行うこととした。

例えば、朝の祈りの意味、言葉遣い、挨拶の大切さなどである。

定期的な解説の方法であるが、メディカルケアステーションへの配信で対応し、コンプライアンス研修などでも取り上げた。

- ③ 職場内 SNS「メディカルケアステーション」を活用し、職員の資質の向上に必要な情報を適時配信していきます。

「メディカルケアステーション」の活用については、日曜日以外の日に必ず何らかの情報を発信した。ケアに関わる参考資料、新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起、職員研修の動画 URL の配信などである。今後は「メディカルケアステーション」に備わっている、患者登録の機能などを使い、プライバシー保護の観点から LINE などの私的な SNS と公的な SNS をしっかり分けるようにしていく。

加えて、メディカルケアステーションは災害時などの安否確認にも活用できると考えているので、災害の演習などにも取り入れる予定である。

- ④ 介護職員の定着と養成のための研修を実施します。

残念ながら職員の定着は思うようにはならなかった。養成のための研修は実施されたが、効果は限定的であったと言わざるを得ない。今後は個別的にニーズを確認した上で、効果的な研修のあり方を模索していく必要がある。

年度の後半からケアワーカーに限ってはああるが、園長による職員の面接を開始している。研修に加えて、職員たちの漠然とした不安を解消し、心理的安全性を担保して行くことに努めている。

- ⑤ 介護福祉士他専門資格の取得を支援します。

2020 年度の介護支援専門員の資格取得者は 2 名であった。

今後も、資格取得の支援は積極的に行う。

#### 4. 地域の人々との連携

- ① 地域の医療・保健・介護機関との連携を強化します。

最低限の連携は継続して行っていると考えているが、新型コロナウイルス感染症の影響で連携が強化されたとは言えない。

② ボランティア活動を充実させます。

ボランティア活動は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど受け入れることが出来なかった。このような状況の中、園芸ボランティアだけは屋外での活動であるため、毎週土曜日に継続的に行うことができた。その結果、常に愛の園玄関前の花壇に花を咲かせていただいた。その成果が評価され、「第30回全国花のまちづくりコンクール企業部門」において、社会福祉法人神愛会が入選となった。

③ 後援会、家族の会との協働を充実させます。

愛の園後援会との協働についてはサージカルマスクの寄贈を受けました。新型コロナウイルス感染症が蔓延している中で、マスク不足が深刻化していた時期であったため大いに役立った。

愛の園家族会との協働については、新型コロナウイルス感染症の感染対策のために、愛の園での行事がほとんど中止されたため、十分な協働が出来なかった。そればかりか、家族会の会員に対しての必要な連絡を怠ってしまった。家族の方々との連携については正常な事業運営に欠かせないことであることから、反省し今後は丁寧に対応していかねばならない。

5. 岩田旧施設の整理

① 岩田旧施設整理のための検討を継続します。

岩田旧施設整理のための検討については、事業運営全体が厳しい状況であることもあり、ほとんど何も進んでいない状況である。



## 2020年度 役員会等 報告 (2021年3月31日現在)

### A. 理事会

#### 1. 理事 6名

赤木雅哉 高地 敬 崎山賢士 宮崎靖子 宮本眞子 武藤直二

#### 2. 報告

開催日	出席	協議題
2020年5月23日	6名 決議省略	事業報告(案) 決算報告(案) 社会福祉法人神愛会給与規定の改正(案) 岩田地区再開発積立金取崩し(案) 評議員会招集(案)
2020年11月28日	6名 決議省略	第1次補正予算案(案)
2021年1月23日	6名 決議省略	社会福祉法人神愛会給与規定の改正の承認 評議員選任・解任委員の退任と就任についての承認 評議員選任解任委員の招集、及び次期評議員候補者推薦の承認
2021年3月27日	6名 決議省略	2021年度事業計画(案) 2021年度予算(案) 2021年嘱託医師契約について

### B. 監事会

#### 1. 監事 2名

泉 亮 大橋 博

#### 2. 報告

開催日	出席	協議題
2020年5月16日	1名	2019年度会計監査(スカイブ利用)
2020年5月15日	1名	2019年度事業監査

### C. 評議員会

#### 1. 評議員 7名

木下賢治 米本道子 小山芳輝 滝本秀暉 西田哲也 服部万里子 奥村貴充

#### 2. 報告

開催日	出席	協議題
2020年6月13日	7名 決議省略	2019年度決算

## D. 評議員選任・解任委員会

### 1. 評議員選任・解任委員 3名

泉 亮（ネット参加） 三宅靖代 ヒンソン・ダビデ

### 2. 報告

開催日	出席	協議題
2021年2月12日	3名	評議員選任

2020年度 主要事業報告

月日	部門	行事・会合等
20/4/1	法人	全体職員会
	法人	新採用者研修
20/4/12	特養	復活日礼拝 み言葉の礼拝に変更
20/4/13-15	法人	職員健康診断
20/5/1	法人	新採用者研修
20/5/6-7	法人	2020年度決算処理 電磁書類にて行う
20/5/9	深和	愛の園後援会よりマスクの寄贈
20/5/15	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/5/15-16	法人	監事監査 15日スカイプ 16日愛の園にて
20/5/1	法人	新採用者研修
20/5/6-7	法人	2020年度決算処理 電磁書類にて行う
20/5/23	法人	第1回理事会（書面決議にて） 2020年度決算報告 事業報告
20/5/15	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/5/4～15	法人	感染症対策研修 YouTube動画を利用して
20/6/13	法人	第1回評議員会（書面決議にて） 2020年度決算報告 事業報告
20/6/22	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/7/8～21	法人	高齢者虐待防止・身体拘束防止について研修 YouTube動画を利用して
20/7/27	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/8/16	法人	福祉介護の仕事フェア Web面接会
20/9/1	法人	新任者研修
20/9/11	法人	新任者研修
20/9/7	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/9/18・24・ 10/2	法人	知的障がい者初任者研修 講師派遣 3名
20/9/9～22	法人	認知症研修 YouTube動画を利用して
20/9/25	法人	全国花のまちづくりコンクール 企業部門 入選
20/10/1	法人	新任者研修
20/10/2	法人	永年勤続表彰（各職場を訪問）
20/10/1	法人	新任者研修
20/11/3	法人	新卒者 採用試験
20/12/15～ 21/1/5	法人	新型コロナ感染症 緊急対策研修 ネット講座

21/1/1	法人	新年祝賀朝礼 館内放送にて
21/1/8	法人	新任者研修
21/1/15～ 21/1/31	法人	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修 ネット講座
21/1/23	法人	第3回理事会（書面決議にて） 2020年度補正予算 給与規程改定
21/2/8	特養	501号室 簡易陰圧器設置
21/2/12	法人	評議員選任解任委員会 開催（愛の園にて）
21/2/12	法人	新卒者 採用試験（2次募集）
21/3/2	法人	新任者研修

## 2020年度職員研修報告

## A 内部研修

日程	内容	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
2020年4月1日	神愛会の理念と沿革 事業方針・計画	主催 研修委員会 宮崎靖子理事長	全職種全職員	21	21
2020年4月10日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	1	1
2020年5月1日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	3	3
2020年5月4日～5月15日までに視聴	感染症対策研修 インフルエンザの感染拡大を防ぐために～高齢者介護施設編～	厚生労働省作成 啓発動画による Web研修	社会福祉法人神愛会 全職員	98	98
2020年7月8日～7月21日までに視聴	高齢者虐待防止・身体拘束廃止について ～介護従事者研修用映像「よりよい介護を目指して」を視聴して考える～	神戸市高齢者虐待防止 介護従事者研修用映像「よりよい介護を目指して」をyoutubeで視聴することによる Web研修	社会福祉法人神愛会 全職員	93	93
2020年9月9日～9月22日までに視聴	認知症ケア研修 ～「生活場面で対応を工夫する」を視聴して考える～	認知症スタジアム よくわかる認知症講座「生活場面で対応を工夫する」をyoutubeで視聴して課題に取り組む Web研修 東京学芸大学 松田修先生	社会福祉法人神愛会 全職員	91	91
2020年9月11日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	1	1
2020年10月1日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	2	2
2020年10月6日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	1	1
2020年11月6日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	1	1
2020年11月16日～11月30日までに視聴	看取り介護について	ケアスタイルズコンサルティングが作成した「看取り介護」研修資料(1～3)をyoutubeで視聴して課題に取り組む Web研修	社会福祉法人神愛会 全職員	89	89
2020年12月10日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	1	1
2020年12月15日～2021年1月5日までに視聴	新型コロナウイルス感染症 第3波感染拡大 緊急対策研修	「介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研修教材」を活用した研修 <a href="https://training.kaigo-kansentaisaku.net/">https://training.kaigo-kansentaisaku.net/</a>	社会福祉法人神愛会 全職員	78	78

2021年1月8日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	2	2
2021年1月15日～1月 31日までに視聴	高齢者虐待防止・身体拘束廃止について その2 ～ビデオ学習を通じて高齢者の人権を考える～	ケアスタイルコンサルティングが 作成した「高齢者の権利擁護・虐 待防止」という動画研修教材 <a href="https://youtu.be/chS3ooDgmGA">https://youtu.be/chS3ooDgmGA</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	86	86
2021年3月2日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	3	3
2021年3月15日～3月 24日までに視聴	コンプライアンスについて ～神愛会「職員手帳」を活かすために～	ケアスタイルコンサルティングが 作成した「コンプライアンスにつ いて」という動画研修教材 <a href="https://youtu.be/sDwqQwqsl10Q">https://youtu.be/sDwqQwqsl10Q</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	82	82
内部研修 計				653	653

B 外部研修

日程	内容	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
2020年8月27日	法令順守 通所サービスの活用時の留意点 加算要件の確認について	主催 和歌山県介護支援専門員協会 講師 和歌山県介護支援専門員指導者 土井郁夫氏	介護支援専門員	2	2
2020年10月22日	薬の話 ～ケアマネジャーが知っておくべき薬の知識を学ぶ～	主催 和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部 講師 田辺市薬剤師会 山下真経氏	介護支援専門員	3	3
2020年10月8日～2021年2月4日 11日間	主任介護支援専門員研修	主催 和歌山県 和歌山県介護支援専門員協会	介護支援専門員	1	1
2020年12月1日	アセスメントと面接力 総合的・多目的アセスメントで相互作用を深め最適な支援を導く出すための基礎	主催 和歌山県介護支援専門員協会 講師 兵庫県対人援助研究所 稲松真人氏	介護支援専門員	3	3
2021年3月11日～3月12日	令和2年度和歌山県高齢者権利擁護推進員養成研修	和歌山県 一般社団法人和歌山県社会福祉士会	権利擁護推進委員	1	1
外部研修 計				10	10

内部研修 外部研修 合計	663	663
--------------	-----	-----

C 研究大会・学会等

日程	研究大会・学会等	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
外部研修 計				0	0

D メディカルケアステーションによるケアに関わる参考資料の配信

法人内で構築している閉鎖型SNS「メディカルケアステーション」を活用して、ケアに関わる参考資料を月から土曜日に配信している。この配信を受け取った者は必ずその内容を確認し、SNSの機能として準備されている「グッド」ボタンを押すこととしている。

日程	内容	著者等情報	対象	実数	延人数
4月1日～4月14日	「ユニットケア・個別ケア 実践Q&A」	中央法規出版 著 秋葉都子 一般社団法人日本ユニットケア推進センターセンター長	ケアワーカーグループ		
4月1日～7月2日	ユニットリーダーの教科書	メディカ出版 著 高頭晃紀 介護施設組織開発コンサルタント	ユニットリーダーグループ		
4月22日～7月7日	「コミュニケーション完全マスター」	中央法規出版 おはよう21増刊号	全職員		
5月11日～6月6日	介護技術動画	Webサイト みんなの介護	ケアワーカーグループ		
7月8日～8月22日	「介護現場の医学知識」	中央法規出版 おはよう21増刊号	全職員		
8月3日～9月16日	「認知症のBPSD対応ガイド」	中央法規出版 おはよう21増刊号	ケアワーカーグループ		
8月24日～10月7日	図解 アンガーマネジメント超入門 「怒り」が消える心のトレーニング	著 安藤俊介 ディスガヴァー・トゥエンティワン	全職員		

9月21日～ 10月31日	「重度化防止・自立支援のための介護技術」	中央法規出版 おはよう21 増刊号	ケアワーカーグ ループ		
10月9日～ 10月16日	ポジショニング実演動画	ラックヘルスケア	ケアワーカーグ ループ		
10月19日～ 12月25日	介護力向上講習会① 「水」 介護は水に始まり、水に終わる	著 竹内孝仁 国際医療福祉大学大学院教授 (全国老施協・自立支援介護 ブックレット)	全職員		
1月2日～ 2月17日	介護力向上講習会② 「歩行と排泄」	著 竹内孝仁 国際医療福祉大学大学院教授 (全国老施協・自立支援介護 ブックレット)	全職員		
2月28日～ 3月19日	介護力向上講習会③ 「認知症ケア」	著 竹内孝仁 国際医療福祉大学大学院教授 (全国老施協・自立支援介護 ブックレット)	全職員		
3月22日～ 3月31日	介護力向上講習会④ 「食事」	著 竹内孝仁 国際医療福祉大学大学院教授 (全国老施協・自立支援介護 ブックレット)	全職員		



2020年度 ボランティア状況

A 定期ボランティア

期間	内容	延人数	氏名・グループ名・活動名
通年 週単位			
通年 月単位			
計		0	

B 不定期ボランティア

月	内容	延人数	氏名・グループ名・活動名
5月			
7月			
9月			
11月			
12月			
計		0	

定期・不定期合計		0	
----------	--	---	--

## 【2020年度 入居者・利用者の状況】

A 特別養護老人ホーム愛の園（定員 90名）（2021年3月31日現在）

(1)入居者数

	人数	対定員%
2019末 入居者数(a)	84	93.3
2020内 退居者数(b)	15	16.7
2020内 入居者数(c)	12	13.3
2020末 入居者数(a-b+c)	81	90
月間平均入居者数	82.7	91.9
20年度延入居者数	30,177	

(2)年齢別構成 2021年3月31日現在

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	計
男性	0	0	1	1	1	0	9	12
女性	1	1	1	2	10	19	35	69
計	1	1	2	3	10	20	44	81
構成比(%)	1.3	1.3	2.5	3.7	12.3	24.3	54.3	100.0
2019年度	1	2	2	5	9	27	38	84

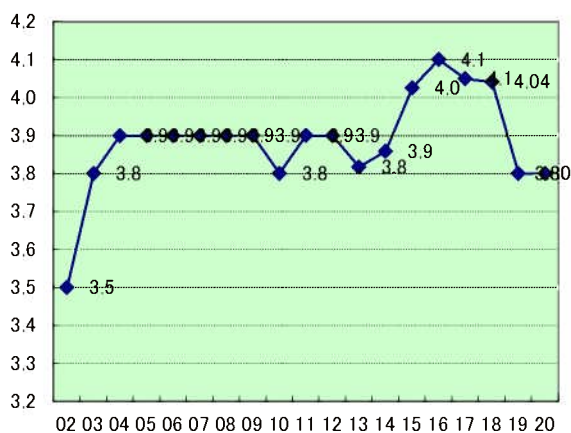
平均年齢 全体 88.1 男性 88.2歳 女性 88.0歳

(3)要介護度別構成

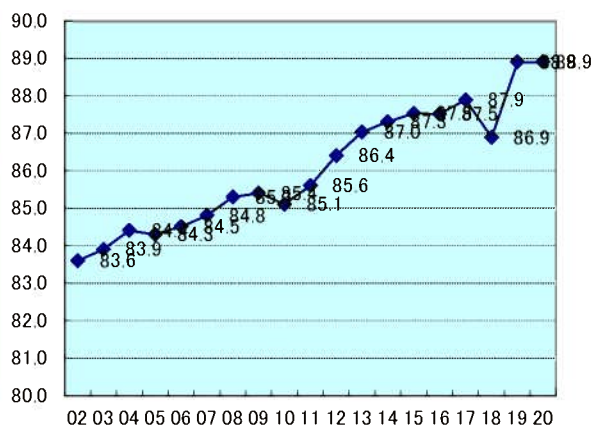
	1	2	3	4	5	計
男性	0	0	4	6	1	11
女性	0	0	12	38	20	70
計	0	0	16	44	21	81
構成比(%)	0.0	0.0	19.8	54.3	25.9	100.0
2019年度	0	2	12	46	24	84

年間平均介護度 全体 4.1 男性 4.1 女性 4.1

平均介護度推移



平均年齢推移



(4)入居年数別構成

	～1年	～3年	～6年	～9年	10年～	計
男性	4	5	3	1	0	13
女性	14	25	18	10	4	71
計	18	30	21	11	4	84
構成比(%)	21.4	35.7	25.0	13.1	4.8	100.0
2019年度	14	25	20	11	12	82

平均入居年数 3.6年 男性 2.4年 女性 3.8年

(5)待機者状況

	2020末	2019末	2018末	2017末	2016末	2015末
男性	32	25	17	20	22	44
女性	45	47	23	28	32	70
計	77	72	40	48	54	114

B ショートステイ(短期入所生活介護・定員 10 名)利用状況

(1)月別利用者数

	利用実人数			利用延人数			日平均
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	
4月	4	19	23	19	159	178	5.9
5月	4	17	21	25	110	135	4.4
6月	7	21	28	30	129	159	5.3
7月	7	17	24	35	123	158	5.1
8月	6	15	21	34	90	124	4.0
9月	5	6	11	35	28	63	2.1
10月	4	8	12	23	41	64	2.1
11月	5	7	12	25	43	68	2.3
12月	5	9	14	14	52	66	2.1
1月	5	6	11	22	24	46	1.5
2月	4	6	10	19	21	40	1.4
3月	4	6	10	15	26	41	1.3
合計	61	127	197	296	846	1,142	3.1

(2)利用者数の推移

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	対前年比%
年間利用者数	5,464	2,274	1,807	1,736	1,142	65.8
1 月平均利用者数	605	189.5	150.6	144.7	95.2	65.8
1 日平均利用者数	15.0	6.2	5.0	4.7	3.1	66.0

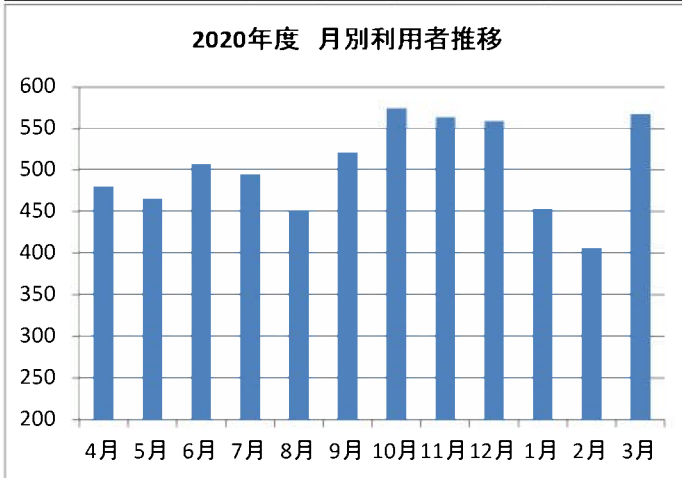
(3)介護度別利用状況

	支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	合計
実人数	0	0	9	68	56	17	47	197
延人数	0	0	29	355	330	107	321	1142
構成比%	0.0	0.0	2.5	31.1	28.9	9.4	28.1	100
2019 延人数	0	39	255	584	459	105	294	1,736

C デイサービスセンター愛の園(定員35名)

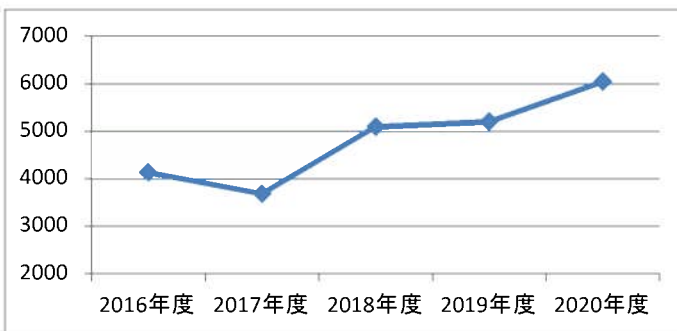
(1)利用者月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延利用者合計	480	466	507	495	452	521	575	564	559	453	406	568	504
1日平均利用者	18.5	17.9	19.5	18.3	17.4	20.0	21.3	22.6	22.4	18.9	16.9	21.0	17.8
月別登録者	45	43	42	45	43	46	46	46	49	49	48	49	45.9



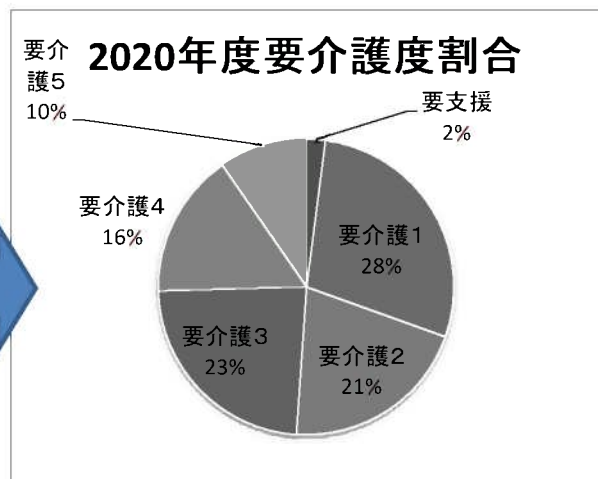
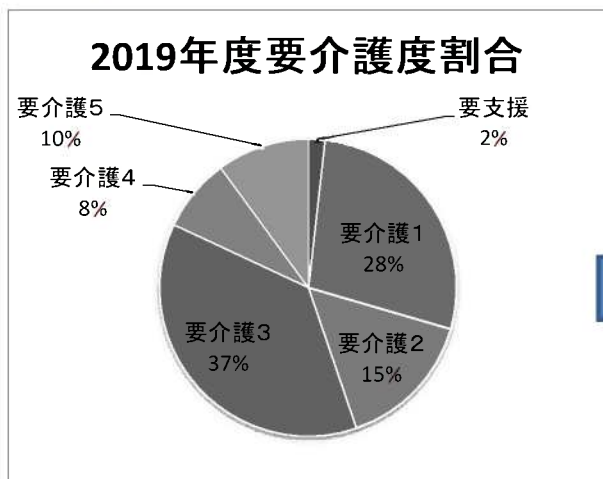
(2)利用者数の推移

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	前年度との増減費(%)
延利用人員	4145	3688	5096	5206	6046	116.1%
1日平均利用者数	13.4	11.9	16.2	17.8	19.5	109.6%



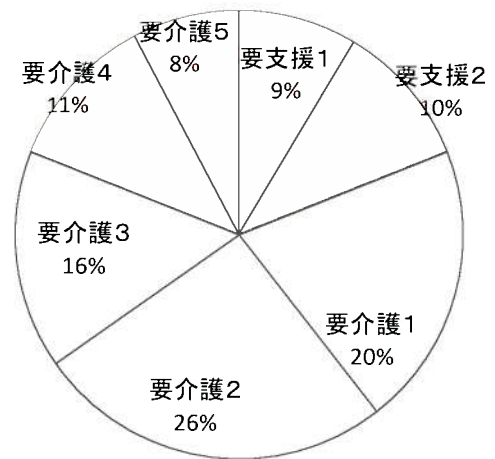
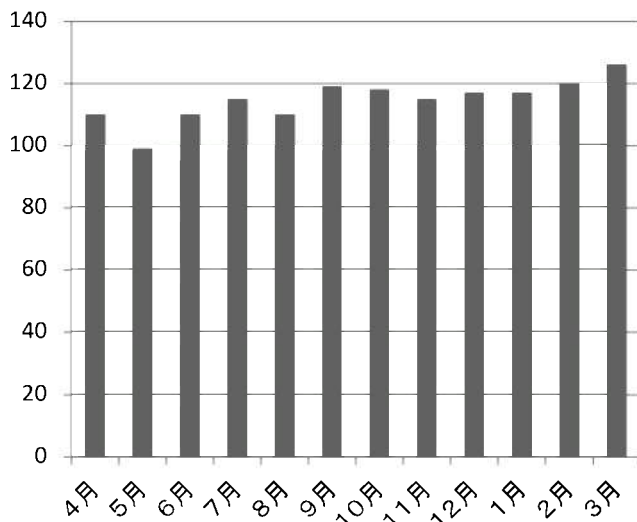
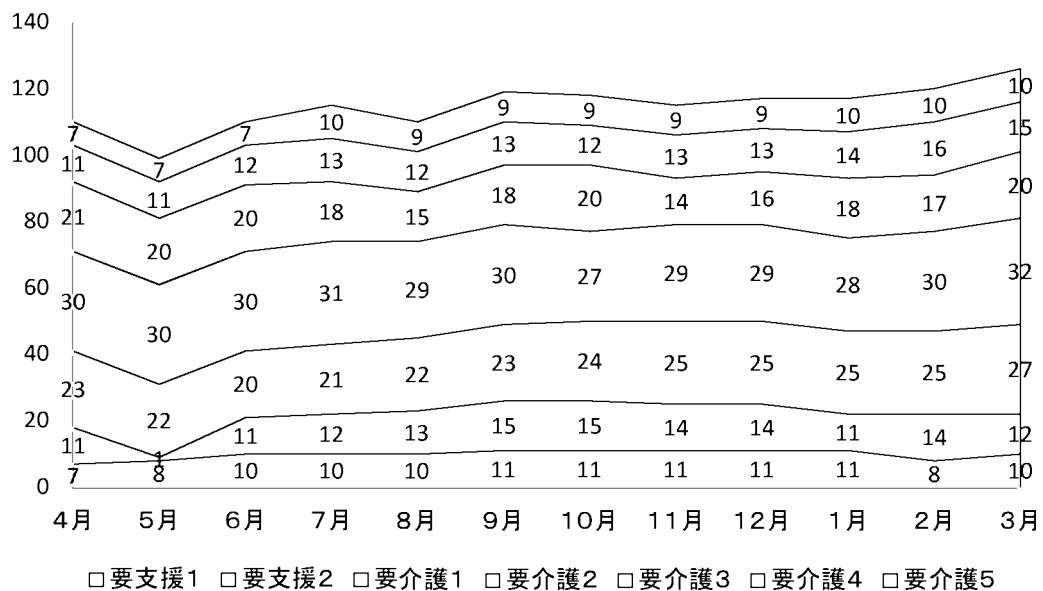
(3)介護度別利用状況

要介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
2020年度延利用回数	124	1720	1246	1416	958	582	6046
構成比(%)	2.1%	28.4%	20.6%	23.4%	15.8%	9.6%	
2019年度延利用回数	93	1444	794	1935	416	524	5206
構成比(%)	1.8%	27.7%	15.3%	37.2%	8.0%	10.1%	



D. 居宅介護支援事業者愛の園

2020年度	月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
計画作成人数	4月	7	11	23	30	21	11	7	110
	5月	8	1	22	30	20	11	7	99
	6月	10	11	20	30	20	12	7	110
	7月	10	12	21	31	18	13	10	115
	8月	10	13	22	29	15	12	9	110
	9月	11	15	23	30	18	13	9	119
	10月	11	15	24	27	20	12	9	118
	11月	11	14	25	29	14	13	9	115
	12月	11	14	25	29	16	13	9	117
	1月	11	11	25	28	18	14	10	117
	2月	8	14	25	30	17	16	10	120
	3月	10	12	27	32	20	15	10	126
	計		118	143	282	355	217	155	106



E 有料老人ホーム深和ホーム

(1) 入居状況

入居戸数（居室数 34 室）

	入居数	入居率%
2020 年度	25	73.53
2019 年度	26	76.5
2018 年度	26	76.5

	戸数
入居数	1
退居数	4
増減	-3

入居者数

	男性	女性	計
人数	10	22	32
構成比(%)	31.2	68.8	100
2020 年度	7	21	28

入退居

	人数
入居数	1
退居数	5
増減	-4

(2) 年齢別構成

2020 年度	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	計
男性	0	0	2	2	1	2	0	7
女性	0	0	2	1	6	4	8	21
計	0	0	4	3	7	6	8	28
構成比(%)	0	0	14.3	10.7	25.0	21.4	28.6	100
2019 年度	0	0	4	6	6	7	9	32

平均年齢 全体 84.9 歳 男性 79.4 歳 女性 86.6 歳

(3) 要支援・要介護認定状況

	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	未認定	計
男性	0	1	1	1	0	1	0	3	7
女性	2	6	1	4	2	0	0	6	21
計	2	7	2	5	2	1	0	9	28
構成比(%)	7.1	25.0	7.1	28.6	7.1	3.6	0	32.1	100
2019 年度	2	5	3	6	6	1	2	7	32

(4) 都府県別入居者数

和歌山	大阪	京都	兵庫	奈良	三重	東京	愛知	広島	その他	合計
14	4	1	1	1	1	0	1	1	4	28

## F 介護員養成研修事業

### (1) 実施状況

#### 介護職員初任者研修（通信）

実施期間	
実施場所	
受講料	
参加者	

2020年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、実施することができませんでした。